



田子「琥珀にんにく」 二戸果実リキュール

東北・農商工連携事業認定

東北経済産業局と東北農政局は27日、中小企業と農林漁業者が共同で商品開発するのを支援する農商工連携事業計画に、「琥珀（こはく）にんにく加工品の認定書を受け取る田子かわむらアグリサービス

の川村武司さん
製造販売」（田子町）、「岩手産果実を利用した糖類無添加リキュールの事業化」（二戸市）など東北で5件を認定した。

琥珀にんにくの加工は、田子かわむらアグリサービスと、同町のニンニク農家の宇藤正悦さんが、独自技術で低温熟成させた琥珀にんにくをスライスやパウダーに製品化する試み。田子かわむらの川村武司さんは同日、青森県庁で両局からの認定書を受け取り「商品化を通じて、田子産ニンニクの魅力を高めた」と述べた。

リキュールは酒造業者の南部美人（二戸